

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和7年5月22日
事業者名:	株式会社林製紙原料

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み		関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	・リサイクルステーションの設置・運営により、地域のゴミ減量化に貢献 ・企業や家庭などから出た古紙をリサイクルすることによって資源の枯渇を防ぐ ・羽島工場、運搬車から排出されるCO2削減。		⑪住み続けられるまちづくりを, ⑫つくる責任 つかう責任, ⑮陸の豊かさを守ろう	・地域のゴミの減量化: 「リサイクルステーション」を岐阜県、愛知県40箇所設置し、リサイクルを推進。 ・羽島工場電気使用料、運搬車ガソリン使用料ともに2023年に対して5%以上の削減。(2024年実績/電気91%、ガソリン93%: 2023年対比)	指標	自社からの可燃ごみ、粗大ゴミ排出量の減量化。
					目標	2025年目標: ゴミの排出量3%減少(2024年度対比) リサイクルステーションでのポスター掲示により地域の方々と共にSDGs取組意識を高める。
社会	・全社員に健康診断の実施、インフルエンザワクチン接種の推奨、費用全額負担 ・全社員にケガ・がん・病気などの保障のついた保険に加入 ・リサイクルステーションにて回収した古着を開発途上国などに輸出。		①貧困をなくそう, ③すべての人に健康と福祉を	・全社員に健康診断の実施、インフルエンザワクチン接種の推奨、費用全額負担 ・全社員にケガ・がん・病気などの保障のついた保険に加入	指標	古着の輸出量増加
					目標	2025年目標: 古着の販売量3%増加(2024年対比)
経済	・社員教育の実施 ・小中学校や地方自治体、病院、企業等と提携し、リサイクルコンテナの設営、収益の一部を還元 ・給与システム、配車システムの導入により、業務効率化を推進する。		④質の高い教育をみんなに, ⑰パートナーシップで目標を達成しよう	・岐阜県、愛知県内の小中学校、自治体、提携企業、等約8箇所にリサイクルコンテナを設置。 ・給与システム、配車システムの導入の契約をした。	指標	配車システムの導入し、業務効率化を推進する
					目標	2026年までに配車システムでの運用80%を目指す
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 ＜具体的な内容を記載＞ 取組みについての担当者を設定し、進捗状況を社内全体会議で確認し合い、目標達成を促進しています。 今後も定期的な社内会議にて進捗状況を確認し、全社員でSDGsの達成に取り組みます。				
						
		SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 ・ S D G s の取組み記載ページのURL: http://hayashi-gifu.co.jp/sdgs.html				